

YACかわら版 320

カルマン渦 ひまわり8-9

ひまわり8号と9号とのバトンパスの日、12月13日にカルマン渦が観測されていました。

ひまわりの観測画像は次のサイトで手軽に確認できます。

A ひまわりリアルタイムweb

<https://himawari.asia/ja/himawari8-image.htm>

B ひまわりリアルタイム画像 (過去24時間)

https://www.data.jma.go.jp/mscweb/data/himawari/sat_img.php?area=jpn

C JAXAひまわりモニタ

https://www.eorc.jaxa.jp/ptree/index_j.html

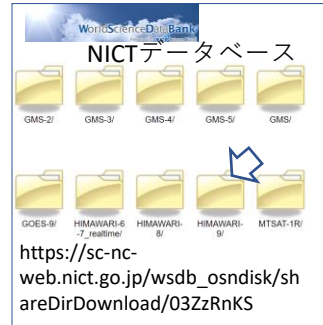
3つのサイトはそれぞれ持ち味があります。実際にアクセスして実感してください。



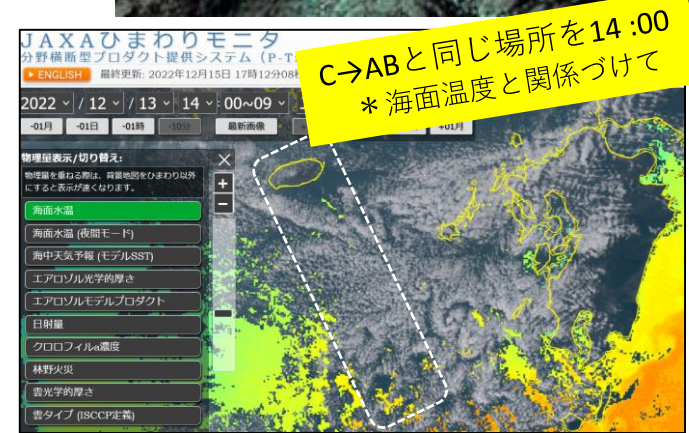
A→九州西部に注目



B→Aと同じ場所をナチュラルカラーで

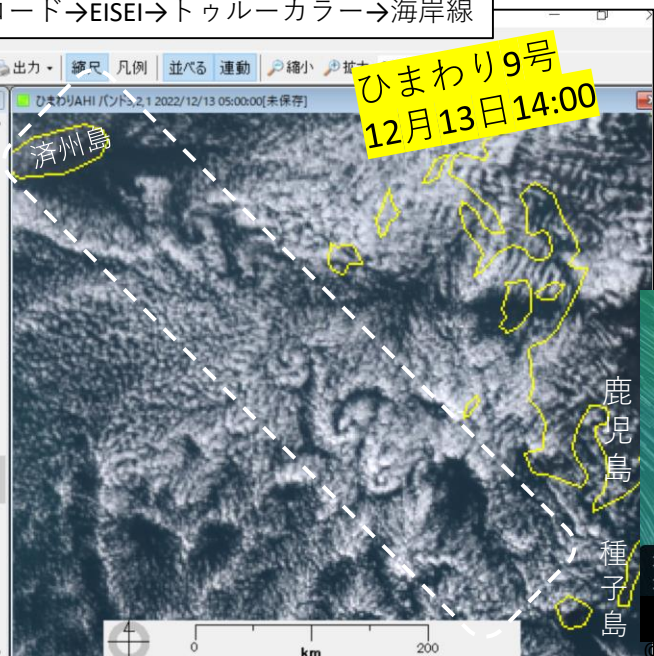
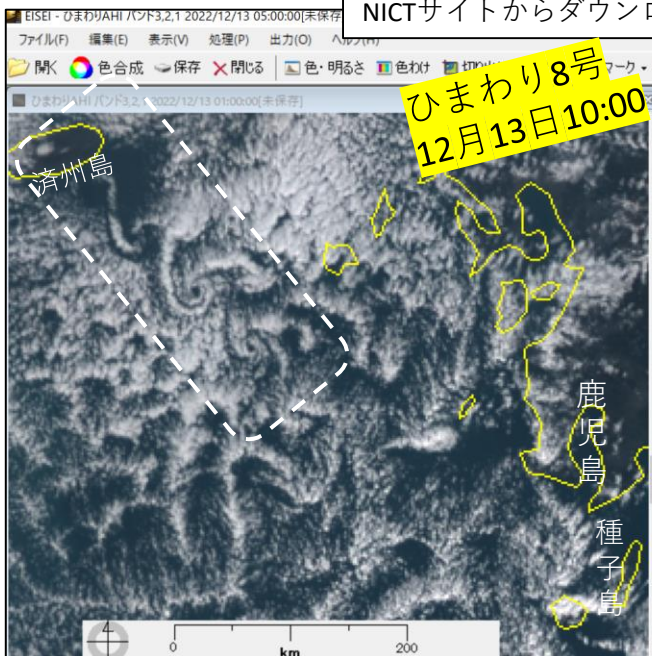


NICTサイトのひまわり9のフォルダーが使用できます

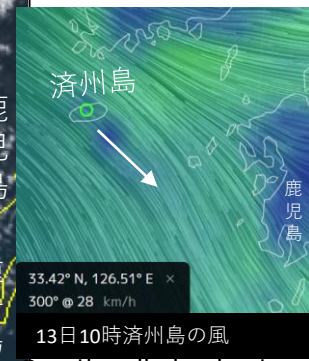


C→ABと同じ場所を14:00 *海面温度と関係づけて

NICTサイトからダウンロード→EISEI→トゥルーカラー→海岸線



ひらけた海上の標高の高い山がある島に、強い風が、一定時間同じ方向から吹き続けていると、島の風下にうずまきのような雲ができます。左側は反時計周り、右側は時計回りのうずまきが2列交互に並びます。ハンガリー人の流体力学者カルマンに因(ちな)んで**カルマン渦**といわれます。



日本では、利尻島や屋久島の風下でみることがあります。YACかわら版でも数回世界各地のカルマン渦を含め紹介しています。